

埼玉県景気動向指数

平成31(2019)年3月分の概要

令和元年5月31日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。

2 指数の動き

- 3月のC Iは、先行指数：110.3、一致指数：95.3、遅行指数：101.8となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して0.6ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.33ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.63ポイント下降し、5か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.6ポイント下降し、7か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、2.23ポイント下降し、9か月連続の下降、7か月後方移動平均は、1.61ポイント下降し、7か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.1ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.54ポイント上昇し、6か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.30ポイント下降し、4か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.39	C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.72
C7: 県百貨店・スーパー販売額	0.27	C1: 県生産指数(製造工業)	-0.65
		C8: 県生産財出荷指数	-0.62
		C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.46
		C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.39
		C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.20
		C3: 県投資財出荷指数	-0.16

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

